

IPCF 2018

International Precious Coral Forum

珊瑚の生命と文化を繋ぐ

宝石珊瑚
国際フォーラム
2018 in 高知

主催：NPO宝石珊瑚保護育成協議会
日時：2018年6月28日(木) 10:00~17:00
場所：高知県民文化ホール(グリーンホール)

Photo: (公財)黒潮生物研究所 提供

宝石珊瑚国際フォーラム2018 in 高知 (IPCF 2018)

日時: 2018年6月28日(木) 10:00~17:00

場所: 高知県民文化ホール (グリーンホール)

入場
無料

宝石珊瑚資源の保護育成と持続的利用を推進するため、国内外の宝石珊瑚研究者が一堂に会し、宝石珊瑚の生物学や資源管理等についての成果発表や意見交換を行います。

【発表午前】

9:30

開場

10:00

開会

10:20~11:20

発表1 「日本産宝石サンゴ類の移植技術の開発と実用化 -増養殖と資源管理に向けて-」
(公財)黒潮生物研究所 中地シュウ所長

11:20~11:55

発表2 「¹⁴C年代から推察する高知県沖宝石サンゴ漁場形成過程」
高知大学海洋コア総合研究センター 奥村知世博士

12:00~13:15

昼食

13:20~13:25

漁業者団体代表挨拶
高知県サンゴ漁業連絡協議会 浦尻和伸会長

13:25~13:50

発表3 「Present status and future perspectives
for the Sardinia coral(*Corallium rubrum*) in the GFCM competence area」
地中海漁業一般委員会 リタ・カンナス教授

13:50~14:15

発表4 「日本周辺サンゴ調査の過程で見た中国密漁船の資源に対する影響」
水産研究・教育機構 林原毅博士

14:15~14:35

発表5 「Zonal rotation and sustainable use of precious red coral fishery in Taiwan」
台湾中央研究院生物多様性研究センター 鄭明修博士

14:35~15:00

発表6 「The future of precious corals industries in the "Current" cites context」
国際野生生物管理連盟 (IWMC) 代表 ユージン・ラポワント氏

15:00~15:15

休憩

15:15~16:35

ディスカッション 「宝石珊瑚の持続可能な利用を目指して」
司会者 元岩手県立大学教授 金子与止男氏

16:45~16:50

閉会

18:00~20:30

【レセプションパーティー】会場: 三翠園

【発表午後】

主催: NPO宝石珊瑚保護育成協議会

後援: 水産庁、高知県、日本珊瑚商工協同組合、高知県サンゴ漁業連絡協議会
(一社)自然資源保全協会、JF高知県漁業協同組合、深田サルベージ建設株式会社、
JFすくも湾漁業協同組合、高知県珊瑚協同組合、全高知珊瑚協同組合連合会
阪神珊瑚商工協同組合、宿珊会、日本珊瑚原木組合

お問い合わせ先

NPO宝石珊瑚保護育成協議会

〒780-0870 高知市本町1丁目3番20号 カーニープレイス高知本町5階
TEL.088-826-0035 FAX.088-826-1054
E-mail: ipcf2012@yahoo.co.jp